

第2回北海道胃瘻研究会

謹啓 仲秋の候、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さてこの度、下記日程にて第2回北海道胃瘻研究会を開催させていただくことになりました。御多忙中とは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。 謹白

日 時 : 平成 16 年 11 月 20 日(土) 13:00 ~ 18:30
会 場 : 札幌コンベンションセンター 大ホール (札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1)
参加費 : 医師 2,000 円 / 医師以外の方 1,000 円

開会のご挨拶 (13:00~13:05) 代表世話人 国家公務員共済組合連合会 斗南病院 院長 加藤紘之

一般演題 セッション I 「コメディカルスタッフからの発表1」(13:05~13:41)

- 1) 在宅における胃瘻ケア - 訪問看護師の役割を考える -
北海道総合在宅ケア事業団 長沼地域訪問看護ステーション 黒田浩子
- 2) 「胃瘻外来」を開設して
旭川赤十字病院 内視鏡室 澤田和枝
- 3) PEG 造設記録用紙の作成と活用
町立長沼病院 内視鏡室(看護師) 八藤後栄子
- 4) 北海道総合在宅ケア事業団における胃瘻造設患者の現状報告
北海道総合在宅ケア事業団 長沼地域訪問看護ステーション 弓削七恵

一般演題 セッション II 「コメディカルスタッフからの発表2」(13:41~14:08)

- 5) NST・PEG チームにおける栄養士の活動について
栗山赤十字病院 栄養科 真井睦子
- 6) 「経皮経食道胃管挿入術(PTEG)パス導入と評価」
旭川赤十字病院 3-4病棟 佐々木華子美
- 7) 経鼻胃管、PEG、PTEG 間の比較と検討(看護師の意識調査の中から)
医療法人社団 土田病院 桜場 愛

一般演題 セッション III 「医師による発表1」(14:20~14:56)

- 8) 誤嚥性肺炎を繰り返した胃癌術後患者に対する PED(経皮内視鏡的十二指腸瘻造設術)の経験
苫小牧東病院 内科 橋本洋一
- 9) PEG 瘻孔からの内視鏡観察が有用であった PEG 後胃潰瘍の1例
伊達赤十字病院 消化器科 日下部俊朗
- 10) 経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)施行後 3ヶ月以内の早期死亡例の検討
清田病院 消化器科 村松博士
- 11) PTEG 施行困難例に対する造設時の技術的な工夫
旭川赤十字病院 消化器科 後藤拓磨

一般演題 セッション IV 「医師による発表2」(14:56~15:32)

- 12) PEG 造設における合併症とクリニカルパス
星が浦病院 脳神経外科 鈴木 進
- 13) 当院における栄養サポートチーム(NST)・PEG チームの活動について
栗山赤十字病院 内科 児玉佳之
- 14) 粘度調整剤をもちいた半固形化栄養剤投与法の試み
洞爺協会病院 内科 長岡康裕
- 15) 高齢者における摂食・嚥下障害の実態と嚥下リハビリテーション及び胃瘻の有用性
慈啓会病院 垣内英樹

イブニングセミナー (16:00~18:30) / 共催 大塚製薬(株)・(株)大塚製薬工場・イーエヌ大塚製薬(株)

特別講演 1. 「PEG 術後管理とトラブル対処法」

鶴川サナトリウム病院 PEG コーディネーター 祐川 直 先生
(座長: 伊達赤十字病院 消化器科副部長 日下部俊朗 先生)

特別講演 2. 「地域とともにすすめる健やか PEG ライフ」

鶴岡協立病院 内科 高橋 美香子 先生
(座長: 町立長沼病院 副院長 倉 敏郎 先生)

パネルディスカッション 18:00 ~